

## 平成 22 年 11 月 29 日「町長が語る」

掲載日:2010 年 11 月 29 日

### 平成 22 年 11 月 29 日「町長が語る」

11 月初旬のこと

朝日町西原地区に奇怪なうわさが流れ始めました。

「夜な夜な**奇妙な生き物**が、**西原地区の空き家**に現れて、なにかしているらしい。」

西原地区……

みんなの知らない奇妙な生き物……

……はい、わたくし、**桃色ウサビ**です。

ウサビと中の方は 11 月から西原地区の空き家を一軒お借りして映像やポスターなどの製作作業をするためのオフィスとして利用しています。

(ウサビはそこを「西原オフィス」と呼んでいます)

そこで、あまり町民を不安がらせてはいけなйдらうと考えたのは、なんと町長。

ある日ウサビにこんな提案をしてきたのです。

**町長**「**町長と語ろう**」に出席しなさい。」

「町長と語ろう」とは、町長が町の各地区に出向き、住民の皆さんから直接意見や要望を聞く会のこと。

ウサヒと、情報交流推進員である中の人を、町長みずから地区のみなさんに紹介していただけることになったのです。

そして本日、西原の集会所



地区を騒がせている場違いな生き物

自己紹介の時間をもらい

- 1、町の情報をインターネットやイベントを通じて広く広報していく仕事をしていくこと。
- 2、みなさんのご要望にあわせて情報発信の仕事をなんでも請け負うこと(ふるさとCMづくりや野菜販売のPOPづくりなど)
- 3、着ぐるみを着て観光や物産の紹介をしていること

などを説明しました。

ウサヒ「ふう…これで誤解が解けたかなあ…」

西原地区の人「(……不思議なひとがきたなぁ)」 謎深まる

西原地区長「(インターネットでなにかする人なんだなぁ)」 おおまか

( )内は心の声です。

そんなこんなで、地区のみなさんとウサヒの間が縮まったような気がします。町長さんどうもありがとうございます。

その後の会合では、公園の遊具のメンテナンスについてや、道の舗装、フットパスの草刈など、たくさん話題が出ました。

せっかく参加したので、これらの解決に向けてウサヒも何か協力できたらなぁと思っていたら、

**町長「ウサヒの企画で解決できることないかねえ？」**

と町長から突然のご指名。(まさか、着ぐるみの心が読めるのか???)

これが町長の必殺技『キラーパス』か！！

と思いつつも、町のイメージキャラクターになるためにも「**役立つウサギ**」と慕われるよう、ウサヒも何か企画を考えてみますね。

まぁ、あまり期待はしすぎずに待っていてください。